

事業計画書

1 施設利用について

(1) 利用者の平等な利用の確保

安心・安全・快適な施設運営の為に、館長以下、全ての従業員が利用者の平等を確保します。

基本的な考え方

SSKは、すべての市民又は各関係団体等、皆様の主張・要望を尊重し、合理性を持った公平で平等なサービスの提供を保障します。その為にまず**管理運営に関連する法令各種を遵守**し、天理市民の皆様から信頼される施設の管理運営に努めます。館長以下、全ての従業員が「本施設が公共施設であること」を正しく認識し、あらゆる利用者が施設を平等に利用できる様、下記に示す**5つの平等性の観点**から本施設の管理運営に徹底して従事します。

当該イメージ画像は
 著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
 非表示としております。

■平等利用を確保するための具体的な取組み

項目	具体的な取組み
職員マナーの向上	各種研修の実施により、高いマナー意識を持つ職員を育成します。 ①「内閣府配慮マニュアル」を職員全員が所持 ②「人権啓発研修」、「情報セキュリティ研修」の年1回以上の実施
高齢者・障がい者等への配慮	全ての利用者が同じ条件で利用できるような支援サービスを実施します。 ① 高齢者向け生き生きモビバン教室等軽運動教室や、多様な利用者に対応するプログラムの展開 ② 「子育て支援」推進の為にお子様の発達障害等でお悩みの方にお気軽にご参加頂ける 親子参加型教室事業 、待機児童等の解消サポートとして 学童保育事業「SSKスポーツ塾」 を開催検討
利用者への適切な情報提供	デジタルデバインド（情報手段を持たない方々）に対し、十分な対応策を講じます。 ①「ホームページに掲載すれば事が足りる」という発想ではなく、チラシ・フリーペーパー・リーフレット・館内音声による放送といった様々な媒体を使用し、情報を発信することで、情報弱者にも各種サービスやイベントを告知します。 ② ホームページ・館内表示に、必要であれば、他言語表記を追加します。

■研修の実施

必要な研修の実施と受講フォローを確実に実施します。公共サービスを遂行する上で重要な**「人権研修」「情報セキュリティ研修」**を年1回以上実施するとともに、「公共サービス基本法」等新たに制定された法律に対してもマニュアル化し現場で迅速な研修を行う等**公共施設を運営する礎**とします。

■年間調整会議・利用申込抽選会の実施

毎年2月に年間調整会議、また毎月月初には抽選会を実施し、市内各団体及び個人利用者とコミュニケーションを図りながら然るべき順序での適正な受付に徹底して努めます。偏った利用を防止し、公平で平等な施設利用をご提供できる様に常に**中立的な立ち位置**で施設の運営管理を遂行します。

団体名 株式会社エスエスケイ

施設名 天理市体育施設

事業計画書

1 施設利用について

(2) 利用者に対するサービス向上提案

基本的な考え方

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

サービス向上に繋がる具体的な取組み

【1】職員の接遇・マナーの向上

■従業員ホスピタリティ

接遇マナーの向上はリピーターにもつながる非常に重要な要素と考えます。SSKは接遇に対する全従業員の意識統一が図れる様、「**接遇マニュアル**」(※詳細については「添付資料①」をご参照ください)を策定し、定期的に研修を実施し、**天理市民の皆様様に親しまれ、愛され続ける施設**を目指した運営を行います。

【2】利便性の向上と安全な設備の充実

■物販販売

SSKの取引企業であるスポーツ用品メーカーやサプリメント等飲料メーカーからの事業協力を取り付け、ラケット等の新製品試打会・サプリメント等の試飲会を開催します。また地元特産物販売コーナーも継続展開し地産地消の促進にも貢献します。現指定管理期間で収集した利用者のニーズに的確にお応えするラインナップを取り揃え、サービスの向上に努めます。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プ
ライバシーに関する問
題にて非表示としてお
ります。

【3】情報発信の充実 (※詳細については、「添付資料②」をご参照ください。)

- ・施設専用ホームページの充実と積極的更新
- ・地域広報誌「**町から町へ**」への情報掲載依頼
- ・ソーシャルネットワークの活用
- ・ポスター・チラシ等の作成
- ・掲示板の設置
- ・地域との連携による広報

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プ
ライバシーに関する問
題にて非表示としてお
ります。



<町から町へ>



<チラシ>

【4】利用者の声の反映 (※詳細については、「添付資料③」をご参照ください)

「利用者の声」や「地域の声」を把握し、集めた情報を一元管理し、職員と情報共有を行います。

現指定管理期間で実施した具体的なサービス向上実績

SSKは現指定管理期間中に利用者サービスの向上を目的とし、下記に記す具体的な整備を行い、利用者の方々の「**安心・安全・快適**」を実現しました。次期指定管理期間においても「**利用者様の声・アンケート等**」を参考に利用者満足、サービス向上に繋がり有効と判断される整備に関しては惜しみなく対応していくことをお約束します。下記に示す実績が次期指定管理期間においても実施実現性を保証する根拠となります。

■設備・備品の整備

【総合体育館】	自動販売機設置、トランポリン2台導入、芳香自動噴射器設置(トイレ、トレ室、更衣室)、冷風扇導入、管理棟2階トイレ改修(洋式)、非接触型体温計設置、防犯カメラ設置、スリッパ新調
【三島体育館】	エアコン新調
【健民運動場】	投光器導入、防球ネット設置
【トレーニング室】	マシン全機種新調、テレビ2台設置、有線放送完備、防音マット設置、体力測定器+システムソフト導入
【グラウンドゴルフ場】	エアコン新調
【テニスコート】	ミストシャワー設置

団体名 株式会社エスエスケイ
施設名 天理市体育施設

事業計画書

2 施設運営について (1) 施設の利用促進策

天理市民すべての皆様の公共の憩い場誰もが気軽に「安心・安全・快適」に利用頂ける環境整備に徹します。

基本的な考え方

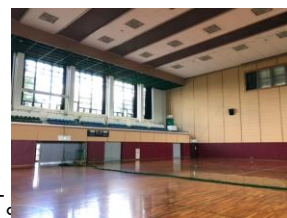
■利用者の視点の拡がり と 経営資源の活用

利用者の視点から「どのようなサービスが利用者満足に繋がるか？」という見方で、施設の利便性向上策(ライフラインの充実等)や物販サービス、広報活動の強化、各種集客イベント等、本施設の運営管理で培った経験とノウハウに加え、他類似施設の運営実績による**経営資源をフル活用し、きめ細かなサービス**を提供します。SSKが保有するネットワークや蓄積した事業実績ノウハウをフィードバックすることで、施設だけではなく、**天理市の「まちづくり」、地域活性化**にも繋がると確信しています。一人でも多くの天理市民の皆様**に施設を知って頂く、利用して頂く**ことに拘ります。使いやすさを追求し、これまで施設を利用したことがないお客様にも足をお運び頂ける魅力ある充実したサービスをご提供します。

具体的な利用促進策

【1】主競技場内の空調設備設置

天理市立総合体育館：主競技場に**空調設備**の投入を予定しています。近年、地球温暖化による猛暑日が続き熱中症の危険性が高い為、現指定管理期間中に大型冷風扇を購入し設置する等の対策は講じましたが万全でない認識です。館内全ての冷却を可能とする大規模整備ではないですが確実に館内温度は下げる為、熱中症対策として効果が見込めます。また新たに空調使用料を午前・午後・夜間：各200円で設定する予定です。設置及び利用料については天理市様と相談の上、決定します。



【2】トイレ新調

利便性の向上・快適性の追求として利用者の皆様からご要望を頂いた箇所では必要性が高いと判断される和式トイレを**洋式トイレに順次改修**します。トイレは設置年から時の経過と共に日々の清掃を続けたとしても衛生面・快適性は劣化・衰退します。利用者に快適にご利用頂ける様、天理市様と協議の上、ご承認を取り付け次第順次実施します。



【3】ブルペン設置

稼働率と利便性向上の為、**天理ダム運動場(アーチェリー場付近)**に**ブルペン**を設置します。現在利用者は野球・ソフトボールでの使用が大半を占めています。需要の高い競技利用者の満足向上と、閉鎖中である施設の利用機会創出により利便性を高める事で施設認知度の向上にも繋がり、全体的な稼働率の向上も見込めます。
※天理市様と協議の上、ご承認を取り付け次第実施します。



現指定管理期間に実施した利用促進策:実績

- 【全施設】
- ・**年末年始:休業日の変更** (12月26日～1月5日:11日間 ⇒ 12月29日～1月4日:7日間へ)
 - ・9時からの利用において早期準備を必要とする利用者に対してお喜び頂ける対応を行う為、施設館長が**6時に出勤**し駐車場の開錠をはじめとする開館準備を**早朝より対応**。
 - ・**還付金対応**:従来のキャンセル日から最大1か月後の返金を10日間に短縮・見直し。
 - ・イベント・定期スクールのチラシ配布 (市内幼稚園、保育園、保育所、小学校、中学校実績有)
 - ・ホームページ(twitter)にて施設の空き状況を適宜掲載

【総合体育館】 **除菌剤の無料配布**

【市立庭球場】 夏休み:平日限定特別料金(通常1時間:510円 ⇒ 1時間:310円)
ナイター利用期間延長(11月1日～3月31日)

上記に示す取組みに関しては次期指定管理期間においても継続して実施することをお約束します。また適宜回収する「**利用者様の声・アンケート等**」を参考に皆様の「**安心・安全・快適**」に繋がり、利用促進に有効と判断できる促進策は惜しみなく実施することをお約束します。その際、必ず天理市様と相談の上決定することも徹底します。

団体名 株式会社エスエスケイ
施設名 天理市体育施設

事業計画書

2 施設運営について

(2) スポーツ・文化振興への取組み

基本的な考え方

■スポーツは、世界共通の人類の文化である。

スポーツ基本法では、スポーツとは「心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神の涵(かん)養等の為に、個人又は集団で行われる運動競技やその他の身体活動である」と定められています。SSKも同様に捉え、ただ単に勝敗を争う競技スポーツだけでなく、地域交流に繋がるレクリエーション活動等の、**軽運動を含めた様々なスポーツ**を提案します。「**する**」スポーツだけではなく、スポーツ観戦を行う等の「**観る**」観点や、イベントを支えるスポーツボランティアなどの「**支える**」観点もスポーツの新たな考えとして捉え運営します。

また「天理市：第6次総合計画」にある政策方針である「芸術文化・スポーツのまちとして、市民が健康で心豊かでいられる地域を目指すとともに、国内外からの誘客による地域の活性化」の実現に協働することをお約束します。天理市民の皆様が望む役割を全うする事が指定管理者の責務であると理解しています。



■天理市が掲げる政策指標に協働し取組みます。

天理市の指定管理者としての責任を全うする為、下記2項に主眼を置き目標達成に向けた事業を推進します。

【1】市立体育館：利用人数

(※総合体育館、三島体育館、二階堂体育館)

令和1年度：65,018人 ⇒ **令和6年度：80,000人**

【2】芸術やスポーツに親しむ機会や場所が充実していると思う市民の割合

令和1年度：38.5% ⇒ **令和6年度 45.0%**

期間	主な取組み内容
現指定管理期間	・トレーニング室 トレーニングマシン全新調 ・トレーニング室 利用料金改定 定期券導入 ・年末年始休業日変更 12月29日～1月4日
次期指定管理期間	・主競技場 空調設備 ・総合体育館 トイレ改修 ・天理ダム運動場 プルベン設置 ・自主事業 子育て支援「SSKスポーツ塾」

現指定管理期間での取組み実績

■天理市との協働及び受託事業

【国保ヘルスアップ事業：健診結果説明会】：受託 ※管轄：保健医療課

2019年11月7日(木)、2020年2月27日(木) 参加者55名

【短期：子ども体操教室】：受託 ※管轄：文化スポーツ振興課

2020年10月17日(土)、10月24日(土) 参加者10名(児童5名、幼児5名)

■天理大学との協働：産学連携事業(2018年6月30日開催)

自主事業「チャレンジャーズ」(※タイムトライヤル障害物競争)にて**天理大学アメリカンフットボール部「クラッシングオークス」**の学生26名に運営サポートを頂き、参加くださった35名の皆様にチャレンジを通じて如何にスポーツを楽しむか、競争意識を掻き立てることで如何に挑戦意欲を向上させるか等、スポーツイベントの現場で実習経験を積んで頂く等、協働を行いました。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

■スポーツに親しむための機会提供：「開放DAY」の定期開催

年2～3回を目処に施設の一部を開放しスポーツをお楽しみ頂けるイベントを実施しています。

※種目：卓球、バドミントン、トランポリン、テニス、ボルダリング、フットサル、子ども体操教室等

現指定管理期間の全9回開催で延べ1,065名の天理市民の皆様にご参加頂き、スポーツを楽しんで頂く事が出来ました。引き続き、天理市様からご用命頂いた協働事業・受託事業に関しては積極的にご支援しスポーツ振興・文化振興に賛同する事をお約束すると共に天理市の指定管理者として天理市の皆様がスポーツに触れあえるイベントを定期的に積極開催します。

団体名 株式会社エスエスケイ

施設名 天理市体育施設

事業計画書

3 施設管理について

(1) 施設の適切な維持管理

基本方針

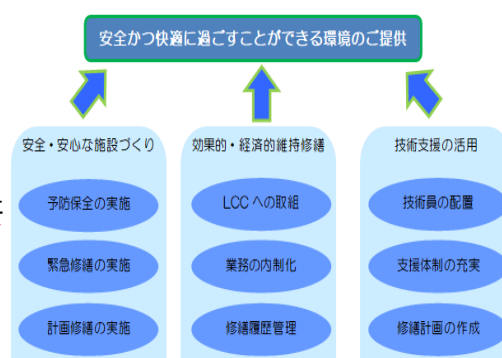
施設を安全・快適に利用して頂く為には、施設・設備共に機能・性能を適切に維持し、常に良好な状態に保つ必要があります。SSKでは施設・設備の故障・異常・不具合の発生を未然に防ぐ「**予防保全**」を基本的な考え方とした維持管理業務を実施します。

総合体育館は天理市様によって現指定管理期間 2 年目（2018 年度）にボルダリング場・団楽スペース（物販コーナー）を新設、医務室を移転、また事務所内装の補修、主競技場でフットサル利用を可能とする為の改修を実施頂き、大規模にリニューアルされました。

本件により館長をはじめ全スタッフが施設を維持管理する責任感を改めて強く認識し、日々の清掃・清潔を徹底して維持・実施するといった意識の向上にも繋がりました。

三島体育館は既にLED化・耐震工事共にご対応頂いており、今年の10月からは二階堂体育館も耐震工事に入ります。

指定管理事業で培った維持管理実績の“ノウハウ”を活用した保守点検で施設・設備の長寿命化を図り、総合的な**ライフサイクルコスト（LCC）**縮減に寄与すると共に安全で快適な施設環境を提供します。また、業務品質を確保する為、**PDCAサイクル（計画・行動・チェック・改善）**に沿った業務を引き続き遂行します。



具体的な維持管理業務

■備品管理業務

備品・消耗品の維持管理においては、日常的な自主点検（目視・動作確認）や定期的な棚卸による識別・検証・保護・防護及び監視を行い、利用者サービスの提供に妨げがない様管理します。

■清掃業務

地元の専門業者様へ委託します。施設が清潔で安全・快適である為には日々の清掃を如何にきめ細かく丁寧に行うかが重要です。毎日午前中に清掃専門スタッフによる施設内清掃を実施します。また利用者の迷惑にならない様、毎月第1週水曜日（休館日）に専用機械を使用した大規模な清掃を実施します。日々の清掃を欠かさず行う事で施設のあらゆる変化や異変に即座に気付く等、危機管理体制にも繋がります。

■保安警備業務

天理市民への安心・安全性の確保が必要であることを十分認識した上で、直営期より天理市様が委託されているセコム様へ委託し機械警備による万全の体制を継続します。専門性の高い警備能力をフル活用し、施設の安全・安心を確保すると共に良質かつ低廉な公共サービスの提供に努めます。

■その他、施設の維持管理に必要な業務【植栽剪定業務】

植栽の剪定及び芝管理においては地元の専門業者様へ委託します。ただ、植込みや健民運動場（グラウンド）の草刈、薬剤散布や除草剤の散布等、現場スタッフで対応できるものに関しては自前で実施し、常に当施設の美観維持を念頭に置いた業務の遂行を徹底します。

修繕・補修についての考え方（予防保全）

常に良好な状態を維持する為には**的確な予防保全**と**迅速な修繕対応**が必須であるとの認識の下、利用者の「安全・安心・快適」を徹底して追及する上で、現指定管理期間において各年度予算 200 万円に対して予算額を上回る修繕を**予防保全**の観点から徹底して実施しました。次期指定管理期間においても予算に縛られることなく、利用者目線に立った修繕計画の策定を最低限として迅速で的確な対応・整備を徹底して継続することをお約束します。

年度	金額
2017年度	2,071,892
2018年度	2,966,833
2019年度	3,162,385
2020年度	3,189,914

団体名 株式会社エスエスケイ
 施設名 天理市体育施設

事業計画書

3 施設管理について

(2) 施設管理経費の縮減提案

管理運営経費縮減に向けての基本的な考え方

当該イメージ画像は
 著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
 非表示としております。

■SDGsへの取り組み

※環境保全に該当する目標



SSKは現指定管理期間において天理市様から依頼を受け「エコオフィス活動管理シート」にて各施設の電気・水道・燃料・紙の使用量、ゴミの排出量の実績データを適宜報告し、数値を共有する事で日々の運営管理における環境保全に繋がる取組みを全スタッフに強く意識付けしました。上記（赤枠）に記す取組みに関しては環境保全に該当するSDGsの目標に対して現場で継続的な実施が可能な項目です。次期指定管理期間においても徹底して取組みを継続します。

■指定管理料の削減

当該イメージ画像は
 著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
 非表示としております。

■トリプルチェックの経理体制（SSK本社：財務部との連携によるコスト削減）

・経理管理において3重のチェック体制で無駄を排除することで不要な経費が抑制でき、資金の適正な運用と経費縮減を図ります。現場では施設利用料、教室受講料等窓口で現金を授受した場合、都度明細を書き込み、9時・12時・15時・ラストの時点で、売上明細と現金に間違いがないか照合します。必ず2人組にて照合を行い、日々お金の出し入れについては、現金出納帳に記載し管理します。現金出納帳については、領収書の有無、また購入においては、事前決裁の状況等、統括責任者がチェックします。チェックしたものを本部担当者が持ち帰り、本部の経理担当者において再度チェックします。電気代・ガス代・水道代等の光熱水費については、口座振替にて本社財務部で管理する等、現場における unnecessary 現金の出し入れは極力なくし無駄を省きます。保守点検、修繕費用等の業者への支払いについても本社より支払手続きを行い、またスクールの講師代についても現場で出勤日数、時間などを照合後、支払いに関しては本社にて手続きを行います。

団体名 株式会社エスエスケイ
 施設名 天理市体育施設

事業計画書

4 管理運営体制について
 (1) 経営状況及び能力

株式会社エスエスケイ

創業/昭和21年11月1日 設立/昭和25年10月3日 資本金/9,828万円 従業員数/560名

■事業内容

スポーツ用品販売全般/不動産の賃貸・管理/スポーツ、健康および娯楽に関するイベントの運営/損害保険代理業等

■スポーツ事業への取組

SSKは、「モノからコトへ」をキーワードに、商品、サービス、環境を提供しながら、競技のみならずスポーツライフスタイル全般をサポートする企業をめざしています。2018年12月には経済産業省から地域未来牽引企業に選ばれました。70年をこえる社歴の中で築いた450社の仕入れ先と3300社の販売ネットワーク、そしてWBSC、日本スポーツ協会等の各種スポーツ団体との長きに渡る親交や30年間のイベント運営経験を強みに、新たなステージに挑みます。

■SDGsへの取組み

2015年に国連サミットで採択されたSDGs(持続可能な開発目標)の実現にスポーツは重要な役割を担っています。施設の健全で有意義な運営管理を推進する上で全17の国際目標の中で特に下記に主眼を置き積極的な取組みに参画します。



アクティブなライフスタイルと精神的な安定を齎し健康につながます

スポーツを通して意識改革を推進します

スポーツイベントを通じて環境への理解を深める機会を創出します

■主な社会貢献活動、福祉活動、雇用支援活動 (※詳細は「添付資料④」をご参照ください。)

- [1]少年野球教室の開催
- [2]企業運動会等各種スポーツイベントの運営
- [3]アンプティサッカーの普及支援
- [4]自治体との協働事業
- [5]キャッチボールクラシックへの取り組み
- [6]コロナ感染防止対策&チャリティーマスク

財務の健全性

直近決算: R2.7.20 単位: 百万円

■貸借対照表と資金保有について

現預金	借入金
他流動資産	他負債
固定資産	純資産
合計	合計

■損益計算書

売上高
売上総利益
営業利益
経常利益

・自己資本比率は、
 ・現預金は、
 ・現預金から借入金を差し引いた
 「実質手元現預金」は

指定管理者としての能力

大阪に本社を置き、強いブランド力を持つスポーツ業界最大手であるSSKが運営管理することにより、より多くの天理市の皆様にスポーツの楽しさを伝え、安心・安全・快適な施設の継続的な提供が実現します。また、SSKは単独運営で3施設の管理実績を持ち、維持管理会社や地域一番店であるスポーツ小売店等、異業種とのJVといった運営実績も誇る等、指定管理事業における経験と実績は充分です。また下記に記す通りSSKは、

- ①財務基盤が強固で安定した、
- ②圧倒的な知名度を誇る、
- ③各種スポーツ用品メーカーや競技者団体と太いコネクションを持つ、
- ④PPP事業実績や、管理運営の人材も豊富、
- ⑤イベント事業にも教室事業にも強みを持つといった、

指定管理者としての必要な能力を有しています。

なによりもSSKには天理市体育施設を4年間運営管理した実績と経験があり、他団体にはない、地元ニーズに添った確かなノウハウを保有しています。4年間で地域コミュニティの形成、地元団体様との協働を通じて天理市民の皆様のニーズを積極的にそして的確に把握してきました。これからも歩みを緩めることなく更なるサービス向上に努めると共にスポーツを通して天理市民の皆様のくらしの活性化に全身全霊でお努めすることをお約束します。

指定管理者としての資質、アピール項目

- ・強固で安定した財務基盤
- ・スポーツ用品専業商社で日本一(世界3大ブランド取扱い)
- ・全国レベル(特に関西)での圧倒的知名度
- ・経済産業省より「地域未来牽引企業」に選定
- ・スポーツ用品メーカーとのネットワーク
- ・プロ野球界等トップアスリートとの太いパイプ
- ・アンプティサッカー(障がい者スポーツ)への支援
- ・企業内運動会、スポーツイベント等の年間100件以上の企画運営実績
- ・東大阪市と連携協定を締結。協働した「まちづくり」企画運営実績
- ・2021年7月現在 類似スポーツ13施設を運営管理中

団体名 株式会社エスエスケイ

施設名 天理市体育施設

事業計画書

4 管理運営体制について

(2) 管理を安定して行う人員配置

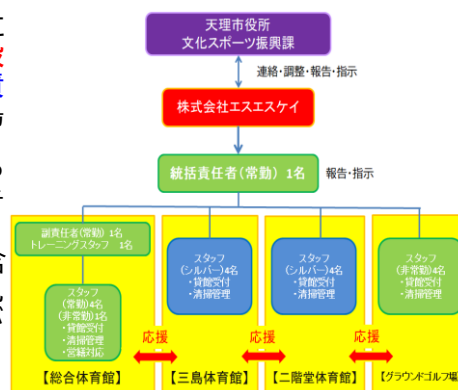
天理市の皆様が主役！徹底した地元雇用により、ニーズに的確にお応え出来る人員体制を構築します。

人員の配置について（組織体制）

勤務形態については、労働基準法等を遵守し、各施設の管理運営に支障がないよう配置し、要求水準どおり、**甲種防火管理者を各施設に配置**します。総合体育館に配置する館長は、4施設全体の**統括責任者**とし、その補佐に**副責任者**を配置します。二階堂体育館、三島体育館、グラウンド・ゴルフ場には、**リーダー**を配置し、「**報告**」「**指示**」が円滑に伝達する体制を構築します。また有料抽選会日やイベント開催日にはSSK本部人員を含めた応援体制を整え利用者のサービス維持にも徹底して努めます。

市内に点在する複数の施設を一括管理する為、設備の維持管理を含め、多種多様な業務を迅速かつ的確に対応する必要があります。見識ある経験豊富な統括責任者を継続配置し、明確な指揮命令系統が可能となる組織体制を構築します。

(※シフト表については、「添付資料⑤」をご参照ください。)



雇用について

SSKは、現指定管理期間のスタートにおいて前指定管理者から1名を継続雇用、新規3名（内：天理市民2名）を社員、またパート職員1名（天理市民）を雇用しました。4年半に亘る管理期間の中で退職者は一人としておらず、全スタッフが安心して責任を持った職務についています。

現在のスタッフを次期指定管理期間についても**継続雇用**し、安定性を持った施設の運営管理を維持すると共に、**地域雇用の促進にも貢献**します。新たなスタッフを採用する場合も、**天理市民の雇用を最優先**し、地域雇用対策の一翼を担います。現在、二階堂・三島にて就業頂いている天理市シルバー人材センター様との業務委託契約も継続します。また現在ゆうゆうクラブ様に委託しているグラウンド・ゴルフ場のスタッフにつきましてもSSKの直接雇用へ切替え、現場経験が豊富なスタッフの継続雇用で安定した運営管理を維持します。

期待できる効果

- ・利用者情報、地域情報等、あらゆる地域情報を正確に把握している為利用者へ安全・安心・快適なサービスが可能となる
- ・地域固有の知識や情報が直接的にサービス向上へ繋がる。
- ・利用者も地元の方が大半である為、対話・コミュニケーションを図ることも容易で利用者の率直で屈託のない「生のお声」を正確に収集できる
- ・近隣住まいの為、災害時には迅速に駆けつけるなどの対応が可能
- ・突発的な出勤調整が必要になった事態も速やかな対応が可能
- ・交通費等の経費節減に繋がる

専門スタッフの配置について

前提として、業務の垣根を取払い、多様な業務に対応が可能になるよう教育・訓練（※1）を受けたスタッフを育成することで、全てのスタッフが「**施設の顔**」となり、効率的な運営管理を実現する配置にします。その中で専門知識に長けたスタッフの配置を整備します。トレーニング室においては、マシンの正しい使用方法や効果的なトレーニング方法を指導できるスタッフを毎週月曜日に配置し、運動初心者の方でも気軽にかつ安全・安心・快適にご利用頂ける環境を整えます。さらに自主事業コーディネーターとして定期教室・イベント事業を管掌する専任スタッフも整えサービス向上に必要と判断する人員の整備に努めます。（※1）については、「添付資料⑥」をご参照ください。

団体名 株式会社エスエスケイ

施設名 天理市体育施設

事業計画書

4 管理運営体制について

(3) 類似施設等の管理運営実績

【1】和光市運動場

【所在地】埼玉県和光市南 2-2-2

【主な業務内容】運営受託

【運営管理期間】平成 27 年 4 月～現在



【2】西宮浜多目的人工芝グラウンド

【所在地】兵庫県西宮市西宮浜 3

【主な業務内容】指定管理者

【運営管理期間】平成 28 年 4 月～現在 (2 期目)



【3】羽曳野市運動施設

【所在地】大阪府羽曳野市駒ヶ谷 85

【主な業務内容】指定管理者

【運営管理期間】平成 28 年 4 月～現在 (2 期目)



【4】大正スポーツセンター・大正屋内プール

【所在地】大阪市大正区小林東 3-3-25

【主な業務内容】指定管理者

【運営管理期間】平成 28 年 4 月～現在 (2 期目)



【5】港スポーツセンター

【所在地】大阪市港区田中 3-1-128

【主な業務内容】指定管理者

【運営管理期間】平成 28 年 4 月～現在 (2 期目)



【6】千島体育館

【所在地】大阪市大正区千島 2-7-93

【主な業務内容】指定管理者

【運営管理期間】平成 28 年 4 月～現在 (2 期目)



【7】田辺公園プール

【所在地】京都府京田辺市田辺丸山 8

【主な業務内容】指定管理者

【運営管理期間】平成 28 年 4 月～現在



【8】天理市体育施設等

【所在地】奈良県天理市西長柄町 595

【主な業務内容】指定管理者

【運営管理期間】平成 29 年 4 月～現在



【9】河内長野市立スポーツ施設

【所在地】大阪府河内長野市大師町 25-1

【主な業務内容】指定管理者

【運営管理期間】平成 29 年 4 月～現在



【10】摂津市体育施設

【所在地】大阪府摂津市別府 2-3-1

【主な業務内容】指定管理者

【運営管理期間】平成 31 年 4 月～現在



【11】名張市体育施設

【所在地】三重県名張市夏見 2812

【主な業務内容】指定管理者

【運営管理期間】令和 2 年 4 月～現在



【12】門真市体育施設

【所在地】大阪府門真市三ツ島 3-12-6

【主な業務内容】指定管理者

【運営管理期間】令和 2 年 4 月～現在



【13】東近江市能登川スポーツ施設

【所在地】滋賀県東近江市山路町 2225

【主な業務内容】指定管理者

【運営管理期間】令和 2 年 10 月～現在



※①②③⑨は SSK・クリーン工房共同事業体として管理運営

⑧⑩⑫は SSK単独管理運営

④⑤⑥⑦は SSK・クリーン工房・KSC共同事業体として管理運営

⑪⑬は SSK・地域スポーツ店共同事業体にて管理運営

団体名 株式会社エスエスケイ
施設名 天理市体育施設

事業計画書

4 管理運営体制について (4) 危機管理体制の考え方

基本的な考え方

施設を取り巻く危機には様々なものがあります。内容を正確に把握し、速やかな判断、状況に応じた最善の緊急処置を講じ、**利用者の被害を最小限に止めます**。予測される非常事態の適切な処置と、それに基づく日常からの備え、また緊急事態が発生した場合の状況把握、連絡調整、初期の緊急処置教育を事前に行うと共に、**事前、事後の対処に万全を期す体制**を構築します。SSKがこれまで培った「お客さまの安全」を確保する為の取組みを通じ、事故やケガの未然防止を徹底して継続します。SSKは既存の管理施設で2018年6月の大阪北部地震、同9月に猛威を振り近畿圏に多大な被害を齎した台風21号、また世界を未曾有の危機に陥れている新型コロナウイルス感染症の拡大といった事態を経験しました。日頃の備えと定期的な研修を実施し被害を最小限に抑える努力を徹底します。また日々の運営管理の中で施設の不具合や危機が迫りくると認識される事由、不安要素に関してはSSK単独で判断・決断を下すことなく、天理市様に逐一またリアルタイムでの報告を徹底することをお約束します。

日頃の備え・対策について ～具体的な取組み～

■新型コロナウイルス感染症対策

SSKは消毒剤生成機を保有しています。生成した消毒剤を加湿器に入れ施設内で使用、また手指消毒も対応しています。各スタッフがペットボトルに入れ持ち歩く等、常に殺菌に心掛けた勤務を実践しています。更に館内には非接触型体温計を設置、トレーニング室にスタッフを常駐する等、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大といった不測の事態にも安全な運営管理を継続する為の環境整備に取り組んでいます。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題
にて非表示しております。

■熱中症対策

環境省の「**熱中症環境保健マニュアル**」に基づき、熱中症予防ポスターを掲示し、日頃から運動前の準備体操の励行や血圧測定、体調チェック、水分補給の掲示を行い、不慮の事故を防止します。最暑期には、**ミストシャワー、大型冷風機**を設置します。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する
問題にて非表示しております。

■定期点検の実施

体育館内の備品・グラウンド内・テニスコート内で定期的に施設スタッフによる設備点検を実施します。利用者の皆様の安全を第一に考えた運営管理を行ないます。特にトレーニングマシンの不具合は、事故の発生に繋がり利用者に危害を及ぼすリスクが極めて高い為、設置メーカーの専門員が年1回のメンテナンスを欠かさず実施します。現指定管理期間でも、清掃や使用動作を毎日の始業前に現場スタッフが確認しており不具合による事故は1件も発生していません。

■救命救急トレーニング器具完備（AEDマネキン）

SSKは突発的な事故に対し迅速かつ的確に落ち着いて対応する技術と知識を養う為、AEDマネキン（訓練用）を保有しスタッフに向け定期的な訓練を行っています。日頃から危機管理意識を持ち、利用者の安全を守る正しい知識を有する訓練を受けたスタッフを配置することで利用者が安心して施設をご利用頂く事が出来ると考えます。

■近隣医療体制の把握

緊急時に的確かつスムーズに医療機関へ連絡できる様、近隣の医療機関（名称・連絡先等）や休日救急対応に関して纏めたりリスト表を事務所に完備します。

■施設賠償保険

管理運営上の事故に対して万全な対応を行う為、「施設賠償保険」に加入し、補償体制も徹底します。

緊急時の対応について ～具体的な取組み～

■天理市様への状況報告の徹底と人命を最優先し、災害ケース別フローチャート（※1）や緊急連絡網（※2）に基づき、確実に正確な対応・情報伝達を行います。

（※1.2）については、添付資料⑦を参照ください。

災害発生時に、迅速かつ適切な対応をする為、「**ケース別フローチャート**」を作成しています。関係機関、関係者への「**緊急連絡網**」も整備します。「緊急地震速報」発令時には、**人命確保と二次災害の防止**に備えた対応策を事前に取り決め、全スタッフが短時間で最善な対応ができるように周知徹底します。

団体名 株式会社エスエスケイ

施設名 天理市体育施設

事業計画書

4 管理運営体制について

(5) 日常の安全管理の取組み

 「安心・安全・快適」を追求！利用者目線に立った運営管理をお約束します！

基本方針

「天理市国土強靱化地域計画」が掲げる「人命を守る」「住民の生活を守る」「迅速な復旧・復興を可能とする」との3目標を正確に理解し、天理市の皆様が安心して暮らせる安全で住みよい地域社会の実現に寄与する為に、安全管理を最重点とした事業活動を展開し、本施設を適正に管理し、地域における生活の安全を確保する様努めます。まず、「安全」「安心」「快適」の3要素を満たすとともに、「安全は全てに優先する」を基本方針とします。SSKは、「1つの重大事故の背景には29の軽微な事故が潜み、さらにその背景に300のヒヤリ・ハットが存在している。」というハインリッヒの法則があることを経験上熟知しています。重大事故を防止する為には、日常の軽微な予兆を共通の認識とし、組織的に防止する体制の構築が不可欠となります。SSKの運営施設における、日常的なエラーやミスを「ヒヤリ・ハットノート」に記録し、「ヒヤリ・ハット実例集」としてまとめ、スタッフ間で共有し重大事故を防止します。またSSKが運営管理する施設間においても日々発生した事故やトラブルを共有し対応としての失敗例等を確認することで全体的な安全管理意識精度の向上に努めています。日頃の備え・安全対策が最重要であるとの認識を全スタッフで共有し、万一、緊急事態が発生した際も天理市をはじめ関係各署（警察署、消防署等）への速やかな報告を徹底します。

具体的な取組み

■機械警備の導入（セコム株式会社）

不特定多数の利用者が集い、事務所で現金や個人情報を扱う4施設（総合体育館、三島体育館、二階堂体育館、グラウンドゴルフ場）に対して、緊急時への備えとしてセコム株式会社による機械警備を導入しています。早朝夜間また年末年始の長期休業等、施設が無人となる場合も24時間体制で「防犯」・「火災」監視し、万全を期した整備を行っています。

■防犯対策

スタッフが午前・午後・夜間の1日3回、巡回チェックリストに基づいて建物内外を巡回します。スタッフが利用者の視界に入ることによって犯罪抑制につながるとともに、安心感をもたらすと考えます。

■防災対策

利用者の安全確保、被害の拡大防止、関係各所への連絡等対応を迅速に行う為、平常時から連絡体制を確立する為、各種フロー図（添付資料⑦を参照ください。）を作成し、職員研修等を通じて教育を徹底します。また、災害発生時の避難施設としての活動も、天理市関係機関の指示に従いながら協力し、防災訓練等を適宜実施します。

■日常業務内で実施する未然防止のための具体的取組み

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

団体名 株式会社エスエスケイ

施設名 天理市体育施設

事業計画書

4 管理運営体制について

(6) 個人情報保護の取組み

**「天理市個人情報保護条例」並びに施行規則等、関係法令に基づいた運営を行います！**

基本方針

- ・ S S Kは、天理市民の権利の保護と信頼させる市政等の実現に寄与することを目的に、「**天理市個人情報保護条例**」並びに施行規則等、関係法令に基づいた運営を行います。また、個人情報保護における世界共通の8原則に沿った、本施設の「個人情報保護規定」を策定します。

具体的な取組み

■個人情報管理責任体制

- ・ 当施設の管理責任者を「**個人情報管理責任者**」とし、保護対象となる個人情報を一元的に管理する体制を構築します。個人情報管理責任者は、「個人情報保護規定」に基づき、「**個人情報取扱いマニュアル**」を作成し、個人情報の取り扱い方法を具体的に定めます。また**個人情報保護士（有資格者）**が定期的に個人情報保護に関する内部監査を実施し、施設利用者個人情報の保護を徹底します。同時に、施設の個人情報管理責任者から、報告・相談を随時受け付け、全体で個人情報保護を推進できる管理体制を構築します。

■個人情報保護に関する教育

- ・ 情報セキュリティ研修を全職員が受講します。個人情報管理責任者は、「**個人情報保護規定**」及び「**個人情報取扱いマニュアル**」に基づき、情報収集の守るべき事項（利用目的の明確化・通知・公表）や保管場所、ネットワーク利用時の遵守事項等、施設運営、維持管理に関わる全職員へ定期的に教育を実施し、周知徹底させます。個人情報は重要な資産である事をしっかりと認識させ、慎重な取り扱いを徹底します。特に昨今ではSNSによる情報漏えいが頻繁で社会問題化しています。全職員の資質・モラルの向上に努め、万全の体制で秘密保護と個人情報の取扱いに努めます。
- ・ 個人情報管理責任者は、職員の個人情報管理の遵守状況を定期的に確認し、不十分な場合は、改善を指導し、再教育を徹底します。

■保険加入：情報漏えいプロテクター

万一個人情報の漏えい事故が発生した際に備え、賠償リスク、費用損害等に対する**個人情報漏えい保険（情報漏えいプロテクター）**に加入します。

■ホームページ等における情報掲載の配慮

告知に関してホームページやチラシ等、広告媒体を運用しておりますが、個人の顔等の情報が掲載されることのない様、十分に配慮した上で運用を行います。

■鍵付きキャビネットを活用した文書保管

個人情報が記載された書類は、所定の**鍵付きキャビネット**にて保管し、紛失・盗難を徹底して防止します。業務終了時には毎日キャビネットが確実に施錠されていることの確認も徹底し情報保護に努めます。

■個人情報漏洩防止策

- ・ 個人情報を破棄する場合は、ペン等で塗りつぶし、シュレッダーをかけて処分します。
- ・ 利用者名簿は1名(1団体)が1枚の用紙に必要項目を記載することにより、利用者名の漏洩を防ぎます。
- ・ 個人情報(USBメモリ等)は、施錠可能な什器等に保管し、個人情報管理責任者のみ取り扱える体制にし、職員以外の事務所への入退室は、必ず身元及び用件等を確認し、入退室記録簿により管理します。
- ・ 個人情報に関する「不必要な印刷の禁止」を徹底します。
- ・ パソコン利用可能スタッフ数の制限や、ID・パスワードによる認証設定等、個人情報に関するデータへのアクセス制限を徹底します。不要となった記録媒体の破砕、電子媒体の完全消去を徹底します。

団体名 株式会社エスエスケイ
施設名 天理市体育施設

事業計画書

5 自主事業について

(1) 既存教室・事業の継承と充実の提案

基本的な考え方

既存教室・事業の継承と充実を図る上で、何よりも既存利用者の混乱を避け、利用の妨げになることのない様徹底して努める姿勢です。**現在の教室スケジュールを継続**し、参加料金についても見直しや増額は行わず、**現行料金のまま**とし、初回参加の**無料体験**も継続します。多くの方に興味を持って頂き、スポーツをする**“きっかけ”**となる機会の提供を徹底して継続します。指定管理者の利用料金発生に伴うコスト増加についても引き続き参加者には転嫁しない考えです。

定期的（6か月毎目処）に、集客状況と参加者や地域の真のニーズを把握し教室プログラムの見直しも図り、SSKが他管理施設で実施している人気の高いスポーツ教室で、本施設で実施されていない種目については、積極的に導入を検討します。現行スケジュールの曜日や時間の変更を伴うプログラム改廃を検討する場合には、事前に天理市と協議した上で、一般利用者の不利益にならないよう、時間帯別曜日別利用状況を十分に調査して配慮することをお約束します。

市民ニーズを正確に理解した上で（アンケート等活用）市民の皆様へ支持される魅力ある自主事業を適宜企画開催し、安定収入へと繋げる層のサービスの充実化と指定管理料の縮減への好循環を促します。

■時間特性に応じたターゲット

SSKでは、原則、右記に示す時間特性とターゲットの関係を重視した教室プログラムを展開しています。**あらゆる世代の市民が、身近で安全・快適にスポーツに親しめる場として、市民の健全な発達を促進するスポーツ及びレクリエーションの推進**を図っていきます。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに
関する問題にて
非表示としております。

事業の継承・充実の計画

■トレーニング室設備の充実

SSKは2017年度（現指定管理期間初年度）に全マシンを新商品と総入れ替えし新調しました。まず、利用者の利便性を最優先し前指定管理者のサービス水準を維持することからスタートし、運営管理をしていく中で利用者のニーズを正確に把握・理解し、2018年度以降（指定管理2年目）、下記に記すパワー系マシン5機種+今話題の新機種（イカロスクラウド）を追加整備しました。

（※現在のトレーニング室備品リストについては「添付資料⑧」をご参照ください。）

【2018年度以降 追加マシン】

- ・ヒップアップアブダクター 1台
- ・パクトラルフライマシン 1台
- ・ロータリートルソー 1台
- ・ロータリーヒップ 1台
- ・ディップチンアシスト 1台
- ・イカロスクラウド 1台



前提として現在のラインナップの維持に努ると共に利用者ニーズの把握に努め、**定期的な追加整備**や入替を行う事をお約束します。「前項：4-（4）危機管理体制の考え方」にて前述した日常点検と年1回の定期メンテナンスの実施が現在のマシン精度の維持を可能とする根拠となります。

■専門スタッフの配置/初回講習会の開催（継続事業）

初めて利用頂く方には、事前にマシンの使い方・利用方法を親切丁寧にスタッフが説明します。また、毎週月曜日にはトレーニング室に**有資格者を配置**し、ご要望に応じた専門的なメニューの立案・指導を行います。

■体力測定会（継続事業）

SSKは簡単な8項目の体力測定を行うだけで体力年齢やご自身の筋力・現状をご確認頂ける資料を即日発行できる専用機器を保有しています。現在も常時**「無料測定会」**を開催する等、今後とも天理市の皆様の健康維持と体力向上のサポートに努めます。

■定期スクールの充実を図る取組み（継続事業）

定期的なチラシ作成と市内各校への配布を継続して実施します。また年3回を目処に開催している「開放DAY」にて**「スクール体験コーナー」**を設置し、積極的な紹介・勧誘を行います。

団体名 株式会社エスエスケイ

施設名 天理市体育施設

事業計画書

5 自主事業について

(2) 新たな教室・事業実施の提案



新たな事業展開を実施し、施設入足を運ぶ「キッカケ」を作ります！
 新たなマーケットを創出することで新規顧客を獲得し、集客促進へつなげることをお約束します！

基本的な考え方

当該イメージ画像は
 著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
 非表示としております。

自主事業計画

【1】教室型自主事業

基本的には現行のスクールを継続し、現スクール生に混乱を来たす事業の改変は徹底して排除します。

【2】イベント型自主事業

トップアスリートを招聘してのイベント開催（※具体的な「イベント計画」については、添付資料⑩をご参照ください。）

当該イメージ画像は
 著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
 非表示としております。

新たな事業提案

【1】学童保育事業

子育て世代への支援に着手するとの観点から公共施設を活かした新たな提案として「SSKスポーツ塾」の開校を検討しています。待機児童の解消、また学童保育にない運動（スポーツ）を組み込んだ新たな取り組みです。基本的には現在開校している定期スクールを利用する為、現状の稼働率が維持でき、一般利用者様の利用に支障を及ぼすリスクはありません。また選択授業として「学習室（自習塾）」・「各種スポーツ教室」の運営応援を天理大学の学生に依頼し、教育実習の一環、学びの機会として参画頂く等の協働体制も構築し産学連携に繋げます。近隣の学童保育事業者様との話し合いも含め、天理市様と協議の上、実施を決定します。

当該イメージ画像は
 著作権・肖像権・プライバシー
 に関する問題にて
 非表示としております。

<カリキュラム案>

【2】プール再利用提案

現在使用されず廃墟化している屋外プールは環境や治安上の問題も懸念される為、即急な対応が必要であると判断します。新たな顧客獲得と施設の魅力を深掘りする為、「釣り堀」と「スケートボードパーク」を有効活用事業として提案します。ただしSSKだけではリスクが高い為、天理市様のご理解・ご支援を賜り、協働頂ける場合実施に向けて歩みたい意向です。「釣り堀」はSSKと取引のある(株)ゴーセンが大阪府豊中市服部緑地にてフィッシングパークとして夏季プールを有効活用している運営実績があり、「スケートボードパーク」は他市で提案実績がある等、事業として実現する為の根拠は保有しています。

当該イメージ画像は
 著作権・肖像権・プライバシー
 に関する問題にて
 非表示としております。

<イメージ>

団体名 株式会社エスエスケイ

施設名 天理市体育施設

事業計画書

5 自主事業について

(3) 地域や地元団体等との連携事業の提案

様々な世代にスポーツの楽しさを伝える為、地域住民や学校、スポーツ団体、スポーツ推進委員、地元企業と連携し、「誰もが気軽にスポーツを楽しめる元気と笑顔があふれるスポーツの拠点施設」を目指し、地域に貢献し続けます。天理市様との情報共有と求められる事業に正確にお応えし続けます。



具体的な取組み

■天理市体育協会様との連携

市民体育大会等、市民の健康促進と子供の健全育成を図る事業を積極的に支援します。

【具体的内容】

- ① 委託事業実施時における人的支援
- ② 用具の貸し出し
- ③ 備品等の調達
- ④ 各スポーツ団体育成事業に関するPR活動
- ⑤ 資料作成、文書の印刷物等の支援
- ⑥ 委託事業に係る問い合わせへの対応・申込みの受付等の事務的応援

天理市体育協会様と連携をとりながら、生涯スポーツの推進に精進します。

■NPO 団体等との連携

天理市内を拠点に活動する「ゆうゆうクラブ」(天理市前栽校区)、「天南クラブ」(南中学校校区)、「天理総合 Y Y クラブ」(北部地区)との連携を一層強化し、天理市のスポーツ活性化を推進し続けます。

※現指定管理期間において上記団体様とは既に連携を図っており十分な実績があります。

引き続き連携を密に地域ニーズに添ったサービスをご提供できる様努めます。

【具体的内容】

- ・本施設内で実施する自主事業「スポーツ教室及びイベント」の共同企画提案・運営
- ・各地区の総合型地域スポーツクラブのスポーツ事業を、本施設で積極的に情報発信します。

■天理大学との連携

将来、教職員(体育指導者)を目指す学生に自主事業イベントの運営フォロー、子供向け定期教室にてサポートを頂く等、積極的な協働を図り、学生にとって「学びの場」となる機会を提供する等、教育支援の役割を担います。また SSK はトップアスリートのセカンドキャリアを支援する「㈱SSK リレーションズ」を子会社として保有しており、インストラクターやスポーツ専門職へ就業意識を持つ学生様の就職支援も行う等、スポーツ業界に属する企業ならではのインターン支援も行います。

■観光情報・地域情報の発信

市政情報や周辺観光情報(ナビ天理「天理市観光物産センター」等)と連携をとり、本施設内で、天理市の魅力を積極的に発信します。現在既に物販コーナーには地産地消を促進する地元産業の商品が販売されています。当スペースに情報掲示板等を設置、また事務所前に案内板を設置する等積極的な発信に努めます。

■地産地消の推進

雇用に関して、地元の方を優先的に雇用することはもちろんのこと、「天理市シルバー人材センター」、市内商工業者様との取引促進協力や、インストラクターの採用においても、積極的に「地産地消」を推進します。

具体的な実績

- 天理市様事業受託 天理市国保ヘルスアップ事業・業務委託
- 地産地消促進 物販コーナーにて天理市地元特産品を販売
- NPO団体との連携 天南クラブ(バンビジャス奈良バスケットボール教室)、天理総合YYクラブ(かけっこ教室等)
- 夏祭り協賛 夏祭り協賛(西長柄町夏祭り実行委員会)
- 天理市シルバー人材センター 運営管理を業務委託契約(二階堂体育館、三島体育館、白川ダム運動場トイレ)
- 職業体験受入れ 天理南中学校:生徒受入れ

上記取組みは次期指定管理期間においても継続して協働・連携を図る事をお約束します。

団体名 株式会社エスエスケイ

施設名 天理市体育施設

事業計画書

5 自主事業について

(4) 市の地域性を活かした事業の提案

天理市の指定管理者であるという責務を全うします。

👉 **スポーツ施設としての機能を遺憾なく発揮し、できること・やるべきことを徹底して実践し、天理市総合計画及び総合戦略の実現に貢献します！**

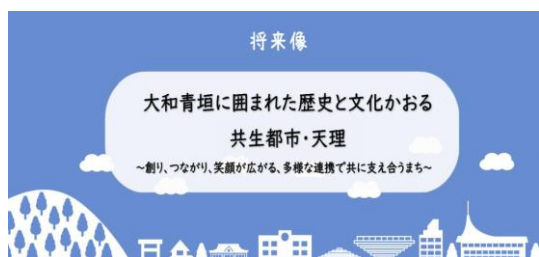
基本的な考え方

■天理市第6次総合計画及び総合戦略の実現に向けて

本施設は全ての天理市民に認知されている施設であり、シンボルスポットであると捉えています。天理市の指定管理者として本施設の有効な活用及び活性化（利用者増・稼働率向上）は果たすべき当然の責務であり、前項でご提案した事業は天理市総合計画及び総合戦略の実現に繋がるものと確信しています。

SSKは本施設の管理運営を通して、天理市の更なる発展を実現する為、計画に挙げられている事業を独自の視点で実施し、天理市の「まち」・「ひと」の活性化に全身全霊で取り組むことをお約束します。平成30年にリニューアルした総合体育館をはじめ天理市内に点在する体育施設の魅力は無限で可能性に溢れています。その施設の全てが天理市民の皆様にとって**賑わいを生み出す交流拠点**でなければなりません。それ故に天理市の指定管理者としての責任は重大なものであると認識しています。

SSKは天理市が将来像実現の為に掲げる7つの政策項目の **3** 天理ならではの魅力を活かした「賑わい」の創造 **賑わい** に主眼を置き取り組んでいきます。



1	誰もが地域で安心して健やかに暮らせる「福祉」の充実	福祉
2	地域の資源や人材を活用し、一人ひとりの豊かな未来を育む「教育」の充実	教育
3	天理ならではの魅力を活かした「賑わい」の創造	賑わい
4	活力あふれる「産業」の推進と安心して働ける場の創出	産業
5	災害や社会変容に備えた「安全・安心」して暮らせるまちづくりの確立	安全・安心
6	都市基盤の整備と環境保全による快適で住みやすい「都市環境」の確立	都市環境
7	多様な連携・協働による持続可能な「行財政運営」の推進	行財政運営

具体的な取組み

柔道やラグビー、ホッケー、野球等、他市にないハイレベルなスポーツ環境を維持する天理市において体育施設が市民のスポーツ意欲・健康向上欲の発信基地でなければなりません。総合計画P.112～114に「地域資源を活かした交流・集客の促進」として「スポーツを活かした交流を促進する」との項目があります。そこに定められた具体的な取組みに対して下記に記す徹底した促進を行います。

【1】スポーツに親しめる環境づくりの支援

⇒開放DAY(提案書P.4参照)、各種定期スクール(提案書P.14参照)、SSKスポーツ塾(提案書P.14参照)

【2】体育施設を利用したイベント等の推進

⇒少年野球教室、フットサル(添付資料⑩参照)、保険医療課との協働(提案書P.4参照)、夏祭り、じゃんじゃん市(スポーツ以外での利用機会の促進及び積極的協力体制)

【3】大学と連携したイベント等の実施

⇒SSKスポーツ塾(提案書P.14参照)、インターン支援・雇用協力(提案書P.14参照)

■SDGsへの取組み

施設の健全で有意義な運営管理を推進する上で特に下記目標に主眼を置き天理市と共にSDGs推進に着手します。



アクティブなライフスタイルと精神的な安定を齎し健康につながります



スポーツを通して意識改革を推進します



スポーツイベントを通じて環境への理解を深める機会を創出します

■資料① 接客マニュアル

SSKは、施設利用者が安全・安心・快適に利用いただけるよう、おもてなしの精神で運営にあたります。

トラブルの未然防止は、利用者との普段からの信頼関係と、要望を受けた時に対応する従業員の初動にかかっています。

全従業員に対して定期的に接客研修を行うとともに、**「接客マニュアル」**を策定し、利用者から「ありがとう」を頂戴できる誠意を持った対応を行います。



<接客マニュアル>

【利用者への関心】

- ・利用者がどのような状況に置かれ、何を求めているのか把握することに努めます。
- ・利用者の立場からサービスの提供に努めます。
- ・利用者に見られていることを常に意識して行動します。
- ・利用者の時間を大切にし、お待たせしない対応を心がけます。
- ・利用者の個人情報への取扱いには細心の注意を払い、しっかりと管理します。
- ・受身ではなく、特に、お困りの方には積極的な声かけを行います。
- ・専門用語や略語を使わない、分かりやすい説明に努めます。
- ・利用者を不快な気持ちにさせない様施設内の環境整備(安全・安心・快適)に努めます。

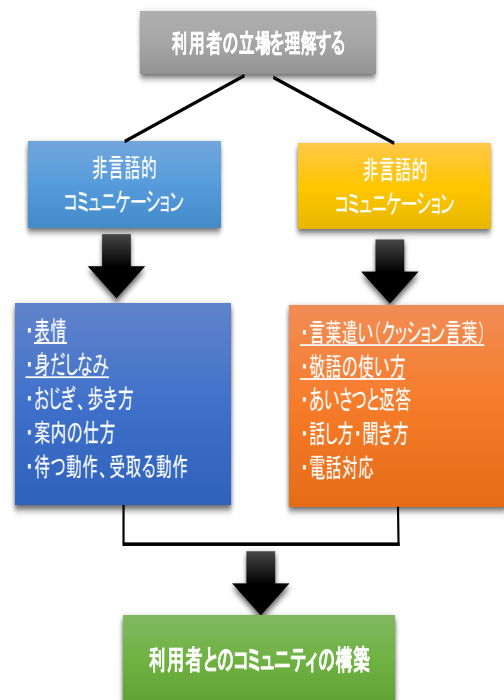
【接客力の向上策】

- 1:表情をつくる
- 2:身だしなみ
- 3:クッション言葉の活用
- 4:敬語の種類と使い方

以上の4点に留意し、日々の業務において”まごころ”のこもったサービスを利用者の方が受け、喜ばれる施設として取組んでまいります。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

<イメージ写真>



■資料② 情報発信の充実

【1】施設専用ホームページの充実と積極的更新

常に施設の最新イベント内容や、プログラム等の情報をこまめにアップし、**魅力のあるコンテンツ**にいたします。また、必要に応じて、**バージョンアップ**し、本部の関連部門にてアクセス状況を細かく分析するなど、訪問数向上を追求しています。

一人でも多くの人に閲覧し施設をして頂くために **YAHOO! JAPAN** や **Google** といった代表的検索サイトからのアクセス機会獲得の増加を目指し、施設名称検索ではなく、キーワード検索による上位表示の配慮・工夫も的確に対応していきます。見やすく、分かりやすい情報の提供に徹底して努めます。

また天理市のホームページより、施設専用ホームページに入っただけのようにリンクさせるなど、新規訪問やリピートともに高まる良質なサイト運営を実施します。さらに天理市様HP、地元企業様HPにバナーリンクを貼り付けて頂く等、天理市を拠点とする各団体様と連携を取り施設PRと地域の情報発信に努めます。

【2】地域広報誌「町から町へ」への情報掲載依頼

地域広報誌「**町から町へ**」への施設情報掲載を取り上げて頂けるよう依頼します。現在運営中の指定管理施設においても地域広報誌への掲載を積極的に行っています。天理市民の方が如何に地域広報誌への興味をお持ちで情報収集のコンテンツとして有効活用されているかを運営管理において強く認識しています。さらに多種多様な地域の多くの方の目に触れる**“キャッチコピー・フレーズ”**を用いるなど積極的な情報発信を行います。



<町から町へ7月号>

【3】ソーシャルネットワーク(、 、)の活用

多くの人にリアルタイムで情報発信できる手段として有効なソーシャルネットワークを積極的に活用します。ソーシャルメディアで多くのユーザー数を伸ばしている**Facebook**、**Twitter**、**Instagram**ですが、新たなマーケティングツールとして、施設やイベントの紹介プログラム内容を載せ、リアルタイムで多くの方に情報を周知させていきます。イベント終了時には、その日行われたイベント等を、写真付きで公開します。また、スタッフのブログ等により利用者や地域の方に身近な施設として感じてもらうなど**SNSを有効活用**し、地域とのコミュニティを作っていきます。

当該イメージ画像は著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて非表示としております。

【4】ポスター、チラシ等の作成

本施設を多くの皆様に知っていただくため、イベント開催等のポスター、チラシを作成し、施設内や学校での配布、新聞折込み、必要に応じて、近隣駅構内や路線バス車内広告等を活用するなど引き続き、**積極的な広報活動**を行っていきます。現指定管理期間ではイベントや定期教室の案内チラシを天理市文化スポーツ振興課様に支援頂き市内の各園・小・中学校へ配布支援を頂いておりました。引き続き天理市様にご支援頂ける事業を開催しご支援を頂ける関係性の維持に努めていきます。



例：イベントポスター・チラシ
(天理市体育施設等：開放DAY)

【5】掲示板の設置

施設内に掲示板を設置し、空き情報や、スポーツ催事の案内、スポーツ教室の案内等、誰にでも気軽に見ていただけるように、「**スポーツ情報コーナー**」を設置します。

「地域情報コーナー」設置することで、利用者の増加など、施設の活性化につなげます。また、市内を拠点に活動するスポーツ団体やサークル等のポスターも掲示し、**地域団体と一体となった情報発信**にも積極的に努めていきます。



例：定期スクールチラン
天理市立総合体育館



例：地域情報掲示板
天理市立総合体育館

【6】地域との連携による広報







市内の商店街や掲示板などを通じて、広報活動を展開します。

施設の利用促進にかかわらず、スポーツに関する興味や関心を高める取組みを展開します。

【具体例】

- ※地元の行事(祭り・イベントなど)への参加(協賛・出店など)
- ※本施設のスポット的イベントに、地元の団体・企業・個人等の参加・協力
- ※地元学校との連携

■資料③ 利用者の声の反映

媒体	特徴他	
施設職員	窓口・接客対応時。 利用者との積極的なコミュニケーションを心がけ、 利用者の生の声 を聞き出します。	
電話・FAX	電話・FAXによる意見聴取等。	
ご意見箱	施設内に設置します。 直接話すのが苦手な方やスタッフに進言するまでもないと判断 されがちな案件も気軽に収集できます。	
アンケート	来館者を対象に、年1回以上実施します ・各種スクール、イベント専用投票BOXを設置 ・回答、結果も随時公開	
メール	対応の記録が残り、内容を明確に把握できます。	
コミュニティサ イト	「Facebook」 等活用、複数人で意見交換できます。	

- ・公共施設は市民全員の共有物であり、様々な価値観やバックボーンを持った方々が利用されますので、要望の伝え方も人それぞれのはずです。
- ・平等・公平の観点からも、考えられる可能な限りの種類の方法により、利用者の声を収集します。
- ・収集した貴重なご意見等は、利用者情報としてデータベースで一元管理し、職員で情報共有を行います。
- ・市民等利用者から、勇気を持って申し出いただいた苦情・要望に対しては、真摯に受け止めるとともに、より良い管理運営につなげていく**「無形の資産」**として認識することを基本理念とします。
- ・ご要望等を申し出ていただいた利用者のプライバシーは確実に保護されるよう、職員教育を徹底します。

■資料④ 主な社会貢献活動、福祉活動、雇用支援活動:実績

【1】少年野球教室の開催

- ・SSKは毎年定期的に、プロ野球のOB選手を招聘し全国各地で少年野球教室のイベントを開催しています。
- ・特に震災後は東北3県で重点的に開催し、被災地の方々に、笑顔をお届けすることができました。
- ・指定管理:自主事業としては、天理市、羽曳野市、摂津市、河内長野市、四條畷市の各グラウンドにおいて実施実績があります。

<過去の招聘選手>

阪神タイガース 梅野隆太郎氏、北條史也氏、才木浩人氏
元阪神タイガース 真弓明信氏、桜井広大氏、浅井良氏
元中日ドラゴンズ 立浪和義氏、
元読売巨人軍 桑田真澄氏、楨原寛己氏
元オリックスバファローズ 大西宏明氏、赤川貴弘氏 等

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する
問題にて非表示しております。

【2】企業運動会等各種スポーツイベントの運営

- ・SSKは、企業運動会や企業スポーツイベント等の**運営企画を毎年100件以上**行っています。
- ・開催実績は大阪の企業が中心ですが、SSKは旅行業資格も保有しており、各企業に対し、貸切バスによる各地運動施設への誘致も行っています。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題
にて非表示しております。

【3】アンプティサッカーの普及支援

- ・SSKは病気や事故で上肢や下肢を切断した選手が松葉杖をついてプレーする、アンプティサッカーの普及を支援しています。毎年開催されているアンプティサッカー大会「レオピン杯」では、2015年より継続してオフィシャルアンバサダーを務めています。また、アンプティ選手と健常者が一緒にプレーをしながら交流を図るイベントの支援も行い、より多くの人にアンプティサッカーを知ってもらおうきっかけづくりに取り組んでいます。アンプティサッカー日本代表は、2018年のメキシコワールドカップで過去最高の10位を記録するなど、近年実力を伸ばしており、今後も競技の発展に寄与していきます。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示しております。

<アンプティサッカー レオピン杯>

<アンプティサッカーイベント>

【4】自治体との協働事業

・SSKは、2018年5月に大阪府東大阪市と相互に連携及び協力し、[スポーツを通じたまちづくり](#)に関する取組みを実施することにより、[市民の健康的な生活の実現と地域の活性化](#)に資することを目的として、連携協定を締結しました。

その第一歩として、2019年5月には野球・サッカー・ラグビー・ハンドボール・陸上の5競技にて、「初心者向け体験型スポーツイベント」を開催することにより、地域の小学校低学年の親子180組がそれぞれの競技を実際に体験し、スポーツの持つ魅力を**体感**、その魅力を多くの方と**共有**、そしてこれからスポーツを始める**きっかけの場**を提供しました。他の行政に対しても同様の活動を行っていきます。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

<初心者向け体験型スポーツイベントの様子>

【5】キャッチボールクラシックへの取り組み

・SSKは少年野球をがんばる家族を応援しようと、日本プロ野球選手会が振興しているキャッチボールクラシックを2015年から応援しています。キャッチボールクラシックは東日本大震災をきっかけに始まった競技で、福島県の中学校の先生方と、プロ野球選手会と共にスタートしました。SSKでは、野球の楽しさの原点であるキャッチボールを切り口にスポーツに親しんでもらおうと考え、継続して支援を行っています。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

<キャッチボールクラシック>

【6】コロナ感染防止対策&チャリティーマスク

・SSKは新型コロナウイルス感染拡大の一助になればと、サプライヤーとして提携しているチームに対して、オリジナルチームマスクを提供しております。コロナ禍で世の中が重苦しく停滞している中で、希望の光となり得るスポーツチームの方々の少しでも力になれるように、SSKも寄り添った活動に取り組んでいます。また、同じくコロナ禍による事業の休止で厳しい活動状況を迎えている、知的しょうがい児・者のサッカースクール、認定NPO法人トラッソスを応援するために、チャリティーマスクを販売し、その売上を全てトラッソ스에寄付します。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

<オリジナルチームマスク>

<NPOトラッソス>

資料⑤ シフト表

【総合体育館】

業務内容	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	勤務時間計		
月	館長	休憩																7.5	
	副館長											休憩						8	
	トレーニングスタッフ											休憩						8	
	スタッフA											休憩						8	
	スタッフB											休憩						8	
	スタッフC											休憩						8	
火	館長	休憩																7.5	
	副館長											休憩						8	
	トレーニングスタッフ											休憩						8	
	スタッフA											休憩						8	
	スタッフB											休憩						8	
	スタッフC											休憩						8	
水	館長	休館日																	0
	副館長																		0
	トレーニングスタッフ																		0
	スタッフA																		0
	スタッフB																		0
	スタッフC																		0
木	館長	休憩																7.5	
	副館長											休憩						8	
	トレーニングスタッフ											休憩						8	
	スタッフA											休憩						8	
	スタッフB											休憩						8	
	スタッフC											休憩						8	
金	館長	休憩																7.5	
	副館長											休憩						8	
	トレーニングスタッフ											休憩						8	
	スタッフA											休憩						8	
	スタッフB											休憩						8	
	スタッフC											休憩						8	
土	館長											休憩						5	
	副館長											休憩						8	
	トレーニングスタッフ											休憩						8	
	スタッフA											休憩						8	
	スタッフB											休憩						8	
	スタッフC											休憩						8	
日	館長											休憩						5	
	副館長											休憩						8	
	トレーニングスタッフ											休憩						8	
	スタッフA											休憩						8	
	スタッフB											休憩						8	
	スタッフC											休憩						8	
計	館長																		40
	副館長																		40
	トレーニングスタッフ																		8
	スタッフA																		40
	スタッフB																		40
	スタッフC																		40
スタッフD																		40	
スタッフE																		21.5	

■ 常勤（社員・契約社員） ■ 非常勤（パート契約）

※トレーニング専門スタッフは毎週月曜日配置
ただし常にトレーニング室にスタッフは感染症対策の為常駐

【二階堂体育館】

	業務内容	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:15	勤務時間計
月	スタッフ	■	■	■	■	■										4.25
	スタッフ							■	■	■	■	■	■	■	■	8.25
火	スタッフ	■	■	■	■	■										4.25
	スタッフ							■	■	■	■	■	■	■	■	8.25
水	スタッフ						休館日									
	スタッフ						休館日									
木	スタッフ	■	■	■	■	■										4.25
	スタッフ							■	■	■	■	■	■	■	■	8.25
金	スタッフ	■	■	■	■	■										4.25
	スタッフ							■	■	■	■	■	■	■	■	8.25
土	スタッフ	■	■	■	■	■										4.25
	スタッフ							■	■	■	■	■	■	■	■	8.25
日	スタッフ	■	■	■	■	■										4.25
	スタッフ							■	■	■	■	■	■	■	■	8.25
計		スタッフ(4名)														75h

■ 非常勤(天理市シルバー人材センター様 委託)

【三島体育館】

	業務内容	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:15	勤務時間計
月	スタッフ	■	■	■	■	■										4.25
	スタッフ							■	■	■	■	■	■	■	■	8.25
火	スタッフ	■	■	■	■	■										4.25
	スタッフ							■	■	■	■	■	■	■	■	8.25
水	スタッフ						休館日									
	スタッフ						休館日									
木	スタッフ	■	■	■	■	■										4.25
	スタッフ							■	■	■	■	■	■	■	■	8.25
金	スタッフ	■	■	■	■	■										4.25
	スタッフ							■	■	■	■	■	■	■	■	8.25
土	スタッフ	■	■	■	■	■										4.25
	スタッフ							■	■	■	■	■	■	■	■	8.25
日	スタッフ	■	■	■	■	■										4.25
	スタッフ							■	■	■	■	■	■	■	■	8.25
計		スタッフ(4名)														75h

■ 非常勤(天理市シルバー人材センター様 委託)

【グラウンドゴルフ場】

業務内容		8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	17:15	勤務時間計
月	スタッフ	■	■	■	■	■	■						4.5
	スタッフ							■	■	■	■	■	5.5
火	スタッフ	■	■	■	■	■	■						4.5
	スタッフ							■	■	■	■	■	5.5
水	スタッフ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
	スタッフ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
休館日													
木	スタッフ	■	■	■	■	■	■						4.5
	スタッフ							■	■	■	■	■	5.5
金	スタッフ	■	■	■	■	■	■						4.5
	スタッフ							■	■	■	■	■	5.5
土	スタッフ	■	■	■	■	■	■						4.5
	スタッフ							■	■	■	■	■	5.5
日	スタッフ	■	■	■	■	■	■						4.5
	スタッフ							■	■	■	■	■	5.5
計		スタッフ(4名)											60H

■ 非常勤(パート契約)

■資料⑥ 研修等実施計画及び実績

【実施計画】

項目	内容	形式	頻度・時期
マナー研修及び業務全般に関する研修	接客マナー、電話対応研修、業務全般に関する基本事項について等	机上	入社時
OJT研修	職場内で上司・先輩が部下に日常の仕事を通じて、必要な知識・技能・仕事への取組み等を教育	実践	随時
個人情報保護法	個人情報保護法について学び、現状とセキュリティ対策及び、職場における具体的なセキュリティについて教育	机上	随時
情報セキュリティ研修	日々巧妙化する標的型メールへの免疫強化と意識向上	机上	随時
普通救命研修(AED研修)	心肺蘇生やAED、異物除去、止血法、AEDの使用方法等を学ぶ	机上 実践	随時
防災訓練	消防署、消防設備会社と連携して定期開催	実践	2回/年
人権研修	人権尊重の基礎知識に始まり、同和問題、女性・障がい者の人権等、テーマを設定した研修を行い、差別や偏見の解消を図る	机上	1回/年
熱中症対策	熱中症の症状等を正しく理解し、予防策と発生時の対応について学ぶ	机上	随時

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

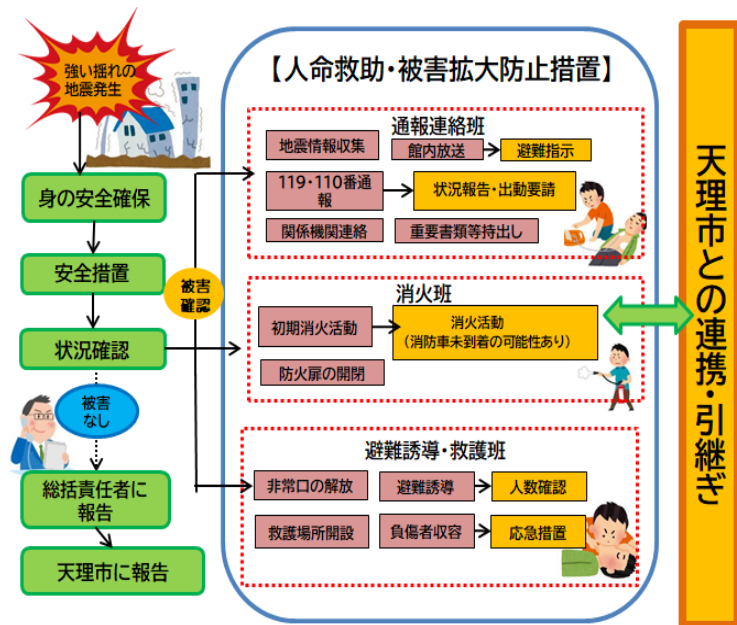
<人権研修風景>

<AED研修風景>

資料⑦ ケース別フローチャート

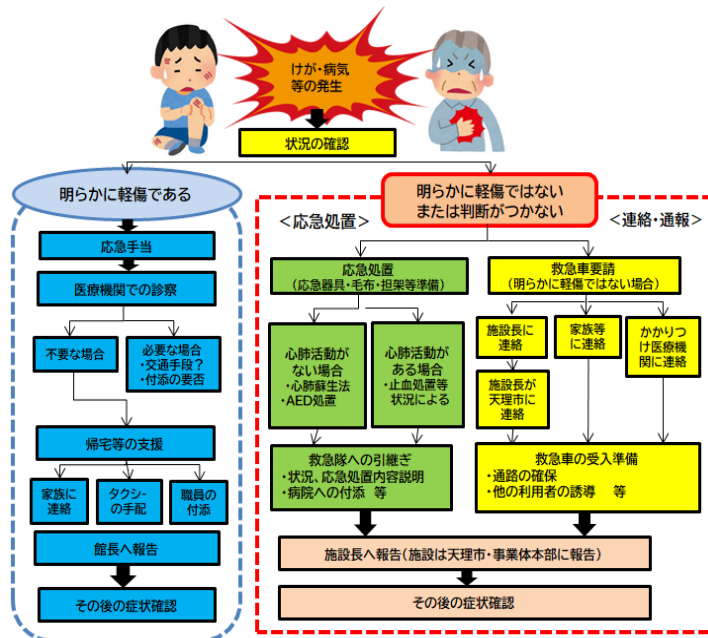
地震発生時

・地震発生時には慌てず、まず身の安全確保を最優先に行う。
 余震への警戒を強めながら状況確認(けがの有無・被害状況)を行う。
 統括責任者(館長)を自衛消防隊長とし、他のスタッフを通報連絡、消火、避難誘導・救護班に分け、役割を明確にした後、各自の対応に従事する。
 地震情報等を収集し、関係各位との連絡をとりつけ連携・引継ぎを円滑に進める。
 ※県、市の災害応急対策の実施状況、交通機関の運行状況、道路状況等



けが、病気等発生時

・発生時には救護、応急手当を行い、必要に応じて救急車の要請、各関係機関への連絡を行う。特に、事故発生時は負傷者の家族・保護者への連絡を適切かつ誠意を持って行うと同時に、速やかに二次災害の発生を防止。
 ・統括責任者(館長)は、直ちに再発防止策を講じるとともに、けが人・急病人の症状確認等、アフターフォローも実施。

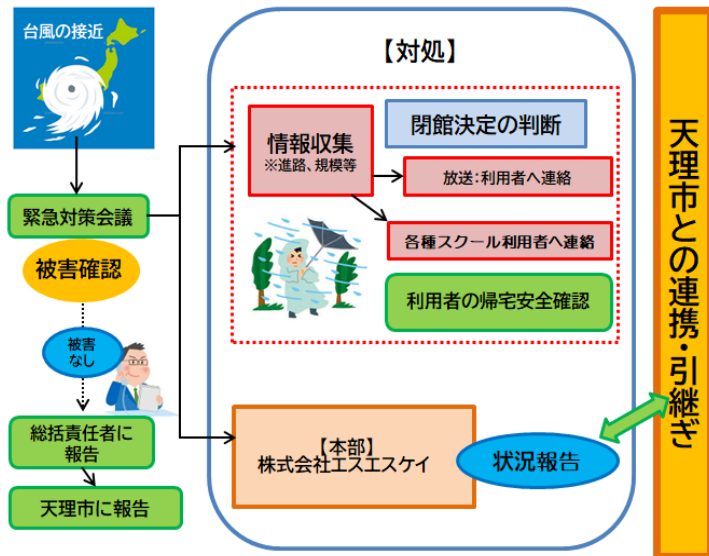


■台風発生時

・台風接近の際、緊急対策会議を実施。現場職員で情報収集(台風進路、規模、被害予測など)に当たる。施設運営に関して継続開館か閉館の判断を行う。

継続開館を判断した場合は再度安全確認を徹底した上で現状の維持に努める。閉館の場合は、現在の利用者への連絡(放送、口頭など)当日予定されている自主事業、スクール参加予定者への連絡。利用者全員が安全に帰路につき、館内に人が残っていない事を確認徹底。館長は被害状況や施設の開閉館判断を含め、天理市に連絡相談及び報告。副館長は現状を本部(㈱エスエスケイ)へ連絡。本部は現状を把握し、各スタッフの安全帰宅を確認。以後天理市と必要となるやりとりが発生した際は対応できる体制を整える。

閉館決定の基準	<ul style="list-style-type: none"> ・1時間あたりの雨量が50mm以上で、継続的に同様の降雨気配がある場合。 ・瞬間最大風速が30m以上または継続的に20m以上の風が吹き続けている場合。 ・その他利用者の安全確保の観点から必要と判断した場合。 ※周辺の多くの展示物や花壇等が壊れるなどの場合 ※周辺の木々が多く倒れまたは折れるなどの場合 ※ガラスや屋根の破損が確認された場合 ※近隣施設で被害が発生し開館が適切でない場合。
---------	---



■火災発生時

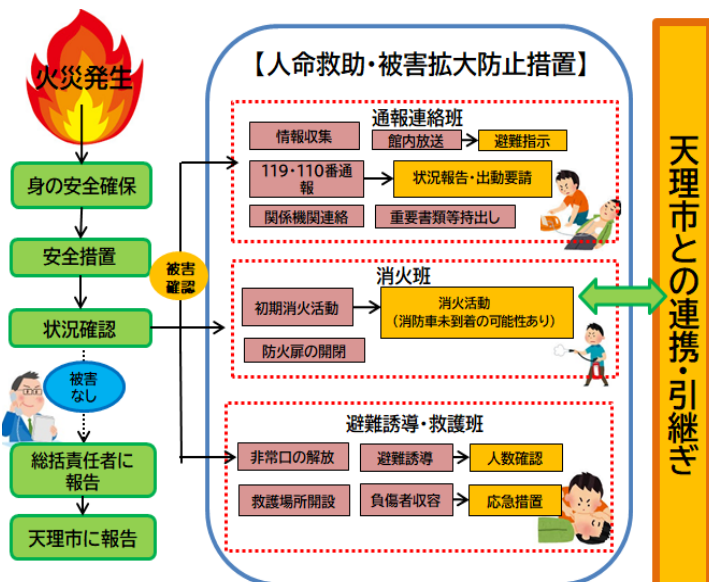
・火災発生時には慌てず、まず身の安全確保を最優先に行う。

火の勢いが強い場合はただちに避難する。利用者を必要以上に混乱させない様館内放送は慌てず落ち着いて行う。

次いで状況確認(けが人の有無・被害状況)を行う。

総括責任者(館長)を自衛消防隊長とし、他のスタッフを通報連絡、消火、避難誘導・救護班に分け、役割を明確にした後、各自の対応に徹する。

会得できる範囲で原因を追究し、再発防止への対策を講じるとともに関係各位との連絡をとりつけ連携・引継ぎを円滑に進める。

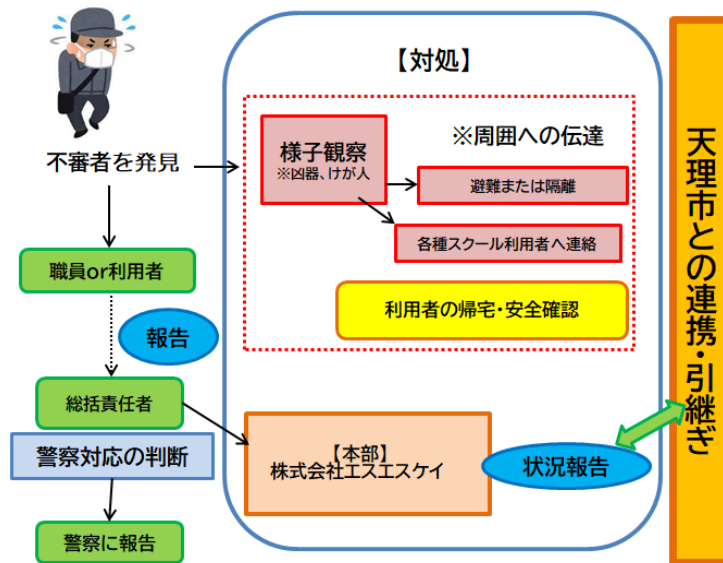


■不審者対応

利用者に対する挨拶や声掛けを日常的に行い、不審な行動をとる方に対しても、自然な形で注意します。奇声をあげるなど極端に不審な行動をとっている場合は、対象者を刺激しようとせず、速やかに警察へ通報し指示に従います。また発見者及び責任者は深追いをしない程度に様子を観察。
 ※凶器(危険物)の所持はないか、所持していた場合は直ちに警察へ通報。

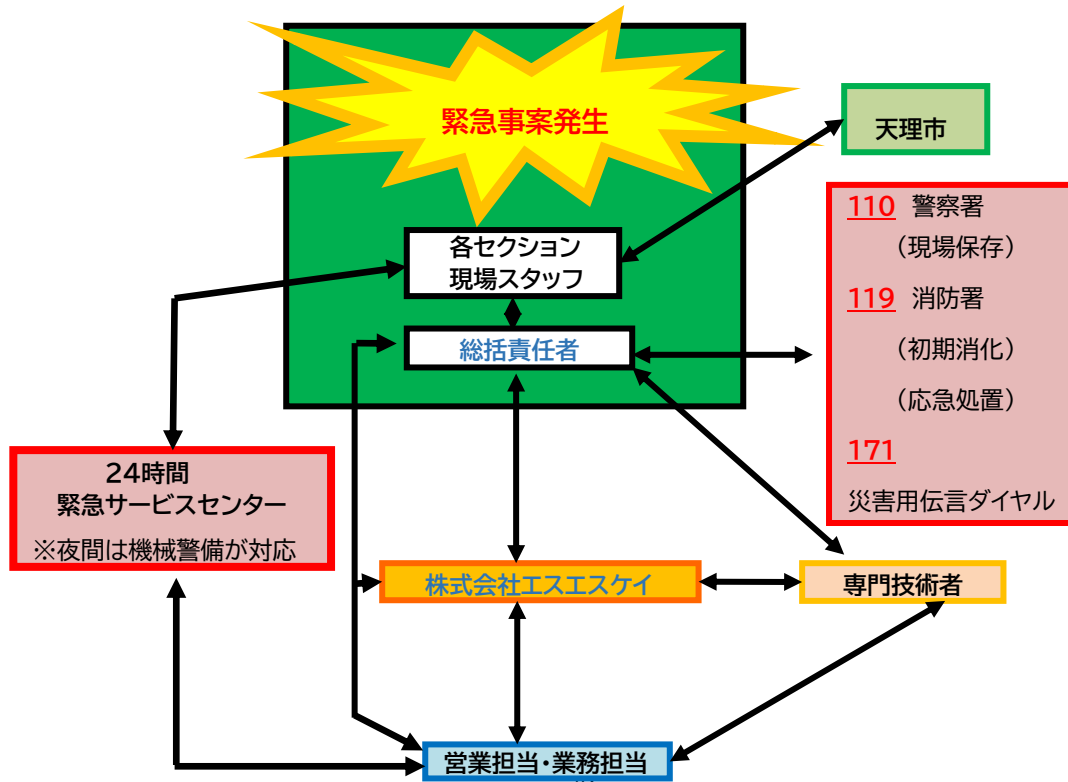
※けが人の有無も確認。けが人がいる場合は直ちに救急車の要請。

総括責任者は職員と利用者の安全を第一に守る。状況によって当日来館予定の利用者(スクール生・関係各位)に連絡。同時に本部へも状況報告を行い、万全を期す体制を執る。



■緊急連絡網

休館日も含めて様々な緊急事態に迅速に対応できるよう、本部を含めた現場スタッフはもとより天理市の各関係機関と関係委託先業者(緊急サービスセンター・維持管理専門技術者等)との緊急連絡網を完備。さらにスタッフの育成と応援体制の整備、確立を徹底して図ります。



■資料⑧ トレーニング室備品一覧

商品画像	品番	品名	数量
	T1X100V	トレッドミル	4
	U1X	アップライトバイク	2
	R1X	リカンベントバイク	2
	A3X	アセントレーナー	1
	VS-S13P	チェストプレス	1
	VS-S33P	ラットプルダウン	1
	G3-FW83	アジャスタブルデクラインベンチ	1
	VS-S71P	レッグエクステンション	1
	VS-S70P	レッグプレス/カーフプレス	1
	VS-S72P	レッグカール	1
	G3-FW52	バックエクステンションベンチ	1
	VS-S74P	ヒップアップアブダクター	1
	VS-S22P	ベクトラルフライ/リアデルト	1
	G3-S55	ロータリートルソー	1

商品画像	品番	品名	数量
	D537	パワーベンチW1160	1
	D536	パワーベンチW500	1
	D504	アジャストベンチ	2
	D5592	アブドミナルボード板のみ	1
	D597	ハンドバーベルラック	1
	E280	ビューティーローラー	1
	D586	スミスマシン	1
	HEM100	血圧計	1
	WB150	体重計	1
	HBF306	体脂肪計	1
	DX386	ベルトトレーナー	1
	MS30	振動マシン	1
	TKK5408	全身反応測定器	1
	TKK5406	垂直飛び測定器	1

商品画像	品番	品名	数量
	G3-S76	ロータリーヒップ	1
	G3-S60	ディップ・チンアシスト	1
	D781	ダンベル10kgセット	2
	D782	ダンベル15kgセット	2
	D783	ダンベル20kgセット	2
	D784	ダンベル25kgセット	2
	D785	ダンベル30kgセット	2
	D786	ダンベル35kgセット	2
	D787	ダンベル40kgセット	2

商品画像	品番	品名	数量
	TKK5710	脚筋力測定器	1
	TKK5412	長座体前屈計	1
	TKK5402	背筋力計	1
	D539	パワーベンチHDX	1
	ICAROS	イカロスクラウド	1

■資料⑨ イベント実績

【天理】

テニスレッスン

- 開催日 2017年10月15日
- 開催場所 天理市立総合体育館
サブアリーナ
- 講師名 鈴木貴男
- 来場者数 50名

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

トランポリンイベント

- 開催日 2018年3月3日
- 開催場所 天理市立総合体育館
主競技場
- 講師名 岸彩乃
- 来場者数 24名

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

フットサルフェスタ

- 開催日 2018年3月10日
- 開催場所 天理市立総合体育館
主競技場
- 講師名 市原誉昭
岡部将和
- 来場者数 119名

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

Fリーグ2018/2019 プレシーズンマッチ

- 開催日 2018年5月12日
- 開催場所 天理市立総合体育館
主競技場
- 講師名 名古屋オーシャンズ
シュライカー大阪
- 来場者数 911名

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

<h3>SSK野球教室</h3> <ul style="list-style-type: none"> ■開催日 2018年12月9日 ■開催場所 奈良県天理健民運動場 ■講師名 阪神タイガース 梅野隆太郎 才木浩人 ■来場者数 114名 	<p>当該イメージ画像は 著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて 非表示としております。</p>
---	---

<h3>SSK野球教室</h3> <ul style="list-style-type: none"> ■開催日 2019年12月14日 ■開催場所 奈良県天理健民運動場 ■講師名 阪神タイガース 梅野隆太郎 北條史也 ■来場者数 106名 	<p>当該イメージ画像は 著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて 非表示としております。</p>
--	---

<h3>スペシャルサッカークリニック</h3> <ul style="list-style-type: none"> ■開催日 2021年3月27日 ■開催場所 天理市立総合体育館 主競技場 ■講師名 サッカー元日本代表 福西崇史 ■来場者数 69名 	<p>当該イメージ画像は 著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて 非表示としております。</p>
---	---

【その他施設】

<h3>SSK少年野球教室</h3> <ul style="list-style-type: none"> ■開催日 2019年8月20日 ■開催場所 河内長野市立大師総合運 動場 ■講師名 阪神タイガースOB 桜井広大 リックスバ`ファローズ` 赤川貴弘 ■来場者数 51名 	<p>当該イメージ画像は 著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて 非表示としております。</p>
--	---

SSK少年野球教室

- 開催日 2019年8月20日
- 開催場所 摂津市スポーツ広場
- 講師名 阪神タイガースOB
桜井広大
リックバ「ファローズ」
赤川貴弘
- 来場者数 69名

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

テニスクリニック

- 開催日 2016年5月3日
- 開催場所 羽曳野
駒ヶ谷テニスコート
- 講師名 本村 剛一
- 来場者数 79名

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

SSK野球教室

- 開催日 2016年8月26日
- 開催場所 羽曳野
グレイプヒルスポーツ公園
- 講師名 阪神タイガースOB
真弓明信
伊藤文隆
- 来場者数 63名

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

SSK野球教室

- 開催日 2017年8月25日
- 開催場所 羽曳野
グレイプヒルスポーツ公園
- 講師名 阪神タイガースOB
真弓明信
リックバ「ファローズ」
赤川貴弘
- 来場者数 88名

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

親子ふれあいキャッチボール

- 開催日 2017年12月17日
- 開催場所 四條畷市民総合体育館
- 講師名 オリックス「ファローズ」
大西宏明
赤川貴弘
阪神タイガース
浅井良
- 来場者数 70名

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

バスケットボール教室

- 開催日 2018年12月22日
- 開催場所 四條畷市民総合体育館
- 講師名 大阪エヴェッサ
- 来場者数 18名

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

バドミントン教室

- 開催日 2018年12月23日
- 開催場所 四條畷市民総合体育館
- 講師名 小椋 久美子
- 来場者数 89名

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

卓球フェスタ

- 開催日 2018年7月1日
- 開催場所 四條畷市民総合体育館
- 講師名 若宮 三紗子
- 来場者数 100名

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

実績にお示しする通り、SSKは多種多様なスポーツイベントの開催が可能です。
初心者には「きっかけづくり」、スポーツ愛好家には「深める」機会となる「スポーツとの出会いの場」
を天理市の皆様に積極的にお届けします。

■資料⑩ 自主事業計画書

【イベント型自主事業】

■プロ野球選手による子供野球教室

SSKは、業界屈指の野球メーカーとして、多くの現役有名プロ野球選手と用具契約を結んでおり、OB選手にも太いパイプがあります。全国各地で少年野球教室の開催実績があり、経験は豊富です。どの選手を招聘するか、イベント内容、参加料金等は天理市と協議の上決定しますが、天理市の少年野球選手達には**新たな目標に向けて、将来の夢が大きく広がる出会いの場、きっかけの場**となることをお約束します。

※以下は、SSKの主な契約選手です

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

<阪神タイガース>
西選手

<阪神タイガース>
梅野選手

<阪神タイガース>
北條選手

<中日ドラゴンズ>
平田選手

<西武ライオンズ>
中村選手

■フットサルイベント

2018年度にリニューアルされフットサルでの使用が可能となった主競技場で引き続きフットサル競技の振興に努めます。これまでプロチーム「名古屋オーシャンズ」を招聘してのフリーグプレシーズンマッチをはじめ、岡部将和氏(ドリブルマスター)をお招きしてのビッグイベントを実施してきました。今現在定期教室にて協働する「インフィニティフットボールクラブ」の代表:藤井健太氏は元フットサル日本代表:主将であり、フットサル界のパイプも強く、今後もトップアスリートを招聘してのイベントに加え、小学生フットサル大会を同時開催する等、競技振興に繋がるイベントの開催が可能です。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに
関する問題にて
非表示としております。

■アンプティサッカーイベント

SSKは、アンプティサッカー(事故や病気で手足を無くした選手が松葉づえをついて行うサッカー)チームの「関西セッチエストレーラス」をサポートしています。

同チームは、競技の普及とともに、同じような状況でふさぎこんでいる人々に一歩踏み出して欲しいと、自治体や学校で、積極的に講演活動やイベントを行っています。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに
関する問題にて
非表示としております。

<関西セッチエストレーラス>

■パラスポーツ体験会

SSKは、前述のアンプティサッカーを始め、生涯学習の周知の一環として、主に天理市の子ども達を対象に、パラスポーツの体験会を実施します。他の指定管理施設で協力体制をとっている、「特定非営利活法人パラスポーツサポーター」と協働し、ブラインドマラソン

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに
関する問題にて
非表示としております。

やタンDEM、車椅子テニスといった、本施設で実施可能な競技の体験会を行い、更には点字などを学習できる場も設けることで障がい・パラスポーツというものの理解を深め、最終的には障がいの有無に関係なく共生できる社会の実現に寄与して参ります。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに
関する問題にて
非表示としております。

■高齢者向けスポーツの普及・拡大

特に平日昼間の時間帯では、高齢者層をメインターゲットとし、ノルディックウォーキングや各種ニュースポーツの推進に努めます。SSKの取引ネットワークを通じ、各競技の普及活動の一環という位置づけで、用具メーカーや競技団体からの協力の下、**各種用具を無償レンタルするとともに指導員による講習会を実施します。**今まで本施設を利用した事がない天理市民を招致します。また、体験していただくことで、興味を導き、「**健康で生き生きと暮らせるやさしいまち**」を実現します。

【1】ノルディックウォーキング

専用ポール(ストック)を50セット常備します。
長柄運動公園内を散策する体験会など定期的なウォーキングイベントを開催します。
参加者が増えてくれば、バスツアー等のツアーリズムも企画します。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに
関する問題にて
非表示としております。

<ノルディックウォーキング>

【2】グラウンドゴルフ

8ホールで行う競技であり、1ホールずつ空けて、4組(1組4人)が同時に競技を行うことができます。
大会での協賛等、普及支援も実施します。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに
関する問題にて
非表示としております。

<グラウンドゴルフ>

■プロによるテニスクリニック

SSKは、YONEX、ゴーセン等テニスのトップメーカーとの取引があります。各メーカー・テニス関係団体様の協力を仰ぎ、テニス界のトッププレイヤーを招聘したテニス教室の開催が可能です。どの選手を招聘するか、内容、参加料金等は天理市と協議の上決定しますが、天理市のテニス愛好家の皆様には、必ずご満足いただけることを約束します。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する問題にて
非表示としております。

<小浦猛志 氏>

<本村剛一 氏>

<有本尚紀 氏>

<茶園鉄也 氏>

<森上亜希子さん>

■SSKテニストーナメント

- ・ミックス一般の部(高校生以上)
- ・ミックス100歳以上(ペアで100歳以上の方)を対象としたテニストーナメントを開催します。またSSKが

運営管理している他施設との共同開催「近畿×東海交流戦(仮称)」も行い、周辺地域と既存運営地区との連携・交流を促進します。テニスを通じた出会いと、子供の教育や高齢者への運動促進を推進し、**スポーツの「輪」**を広げていきます。

■テニストーナメント(地産地消カップ)

大会に参加して頂く大勢のテニス愛好家に、賞品や参加賞として地元の特産品を提供する「地産地消カップ」を開催します。また会場での直売会も実施する等、天理市の豊かな自然が育んだ農産物や名産物の魅力を発信し物産品(野菜・果物等)を通して天理市生産者様との触れ合い・連携を強化する事で地域活力の創出にも寄与します。各地で開催実績を誇る「Rapid社」に協働頂く事で実施が可能です。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する
問題にて非表示としております。

■「HADO」ARスポーツ

非接触型イベントの為、コロナ禍でも安心してお楽しみ頂けるスポーツとして今注目を集めている「HADO」を定期的に開催する「開放DAY」と年1回を目標に同時開催します。2020年度に1度開催実績があり、173名の皆様にご参加頂き喜んで頂いた実績がございます。利用者の皆様が安心してお楽しみ頂けるスポーツとして積極開催を継続してまいります。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに関する
問題にて非表示としております。

■小学生ドッジボール大会「SSK CUP」

現指定管理期間でも開催した小学生ドッジボール大会を継続開催します。青少年の健全な育成とドッジボール競技の振興に引き続き協働します。

当該イメージ画像は
著作権・肖像権・プライバシーに
関する問題にて
非表示としております。